

建設工業新聞

詳細設計付き工事でも

国土交通省 候補案件選定へ
14年度

C I M

国土交通省は、C I M（コンストラクション・インフォメーション・モデル）を、直轄事業の詳細設計付き工事で14年度に試行する方針を固めた。これまでは、12年度に委託業務で試行開始し、13年度には工事でも試行導入した。14年度は引き続きこれらの試行に取り組みながら、C I Mの効果がより高いとされる詳細設計付き工事でも実施できるよう、候補となる案件の精査を進める。

同省は、12年度に委託業務11件でC I Mの試行

を開始。13年度は、このうち6件を「指定」案件として工事でも試行を始めた。施工者がC I Mの実施を自主的に判断できる「希望」案件も別途、13件に導入。これらに加えて13年度は新たに委託業務19件での試行も行った。

これら試行案件について同省は、3月26日に開いたC I M制度検討会で中間的な成果の報告を行った。3次元（3D）モデルを用いることで盛り土や切り土の図面作成や数量算出などを効率化できたほか、画面上の3Dモデルの中を人が歩くウォークスルー機能を使って、将来の維持管理に役立つる動線の可視化などにも取り組んだ。

14年度は本格化する工事段階での効果検証を重点的に行うとともに、引き続き取り組み試行では、その目的や対象などを明確化し、計画的・重点的に実施する方針。試行と並行して、調査・設計から施工に至る各段階でのC I M利活用の取りまとめや、現行の工事納品基準の見直しなどに向けた検討も行う。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| ⑬建設工業 | | |

平成26年 4月 | 日(朝)・夕) P |